

(2) 今後の取り組み

防災訓練の効果をより高めるために、防災センター見学や防災に関する講演会の実施などを行い、危機意識の向上に努める。

また、通学路の点検や見守りなど子ども達が安心して過ごせる環境づくりに努めつつ、地域の方へ呼びかけていく。

3 コミュニティの活性化で生きがいが持てるまちづくり

(1) 現 状

市長懇談会、チャレンジデーへの参加やバスハイクなどを実施し、地域の方々の交流を図っている。また、総会や役員会などを通して情報を交換・共有しコミュニティの活性化に取り組み、地域の方々が生きがいを持って過ごせるよう努めている。

(2) 今後の取り組み

これまでの事業を発展的に継続する中で、より多くの方が世代や性別を超えて参加・参集できるようにする。また、構成団体相互との交流や意見交換会を行いお互いの意思疎通を図る中で、コミュニティ行事の活性化を図る。

アクション プラン	具体的テーマ	目 標（具体的施策）		
		現 状 令和2年度	前 期 令和3年度 ～令和7年度	後 期 令和8年度 ～令和12年度
地域住民相互のふれあい及び活性化	にぎわいと ふれあいを 目指して	「城西まつり」 「餅つき大会」 「梅まつり」 「八朔だんご馬 作り見学」等の 行事継続	➡ ➡ ➡ ➡	➡ ➡ ➡ ➡
	安心・安全な まちづくり	防災訓練 地域の方へ子ども達の見守りを 呼びかける	防災訓練 防災センター 見学 防災講演会 現状の把握・対策	➡ ➡ ➡
	コミュニティの 活性化	各種行事の継続 各構成団体との 意見交換	継続的発展	➡



城西まつり



餅つき大会

(福祉部)

誰もが安心して暮らせるまちづくり

福祉部では、地域の方々が快適で安全に暮らせるまちづくりのために高齢者福祉、児童福祉、乳幼児福祉の対策について取り組む。

1 高齢者福祉

(1) 現 状

- ① 城西地区の高齢化率は、28.2%（令和2年4月1日現在）で、丸亀市全体の28.1%とほぼ同じで、コミュニティが主催する諸行事に、参加できない高齢者も多くなっている。
- ② 福祉部では、民生委員の協力で75歳以上の人一人暮らしの方、80歳以上の夫婦のみの世帯に年2回手作りの「ちらし寿司」をお届けし、2月にも一人暮らし・高齢者に粗品をお届けしている。
また、コミュニティで開催される2月の「梅まつり」に訪れる75歳以上の方に城西小学校の児童が書いた「愛の手紙」とカイロを配布している。
- ③ 認知症や障がいを持つ家族の情報は少ないが色々な機会を通じてコミュニケーションを取りながら、市社会福祉協議会などへの架け橋に努めている。
- ④ 生き生きと過ごせるように概ね60歳以上を対象とした「長生き体操」を平成29年2月から毎週木曜日の午後にコミュニティで開催している。



長生き体操

(2) 今後の取り組み

- ① 丸亀市や関係団体とも協力や連携しながら、高齢者などの安否確認、声掛け、見守りに努め、より効果的な支援を行っていく。
- ② 介護コミュニティ事業の一環として、認知症についての理解と知識を深めるための研修やサロンに参加し、認知症の支援に役立てる。



高齢者支援(ちらし寿司)

2 児童福祉



昔あそび

(1) 現 状

- ① 城西小学校の教職員やPTAの役員などの協力を得ながら、地域の主任児童委員、愛育班、シニア世代との交流を通して、地域の伝統行事や昔あそびを伝承している。
- ② 不審者情報、いじめ・虐待・自殺・不登校など、児童や保護者を取り巻く環境は厳しくなっている。

(2) 今後の取り組み

- ① 児童や保護者、シニア世代など三世代が交流を深める中で、児童の豊かな社会適応能力が育まれるように支援を行っていく。
- ② 地域ぐるみで登下校時の温かい見守り、児童への「おはよう、さよなら」の声掛けなどを行っていく。

3 乳幼児福祉

(1) 現状

コミュニティで開催されている乳幼児や妊産婦さんなど、地域の人達を対象とする「のびのび広場城西」には、毎月20人程度の参加があり、育児・栄養相談、身体計測、親子のふれあい遊び、母子保健推進員との交流は好評であるが、参加者は減少傾向にある。近年、城西地区ではマンションが多く建ち、転入してきた子育て世代が増加しているが、「身边に相談相手がない」「子育て世代が交流する場所が分からぬ」等の声が聞かれる。

(2) 今後の取り組み

- ① 地域に居住している母子への積極的な呼びかけを行い、身近な相談相手の存在や交流できる場の広報に取り組み、参加者の増加に努める。
- ② 参加者同士の交流、コミュニティや愛育班、母子保健推進員など地域の人との交流を図り、人との絆づくりに努める。

アクション プラン	具体的テーマ	目標（具体的施策）		
		現状 令和2年度	前期 令和3年度 ～令和7年度	後期 令和8年度 ～令和12年度
誰もが安心して暮らせるまちづくり	高齢者福祉対策 ・高齢者世帯の支援 ・児童との交流 ・認知症や障がい者を持つ家族への支援 ・介護コミュニティ事業への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛け、見守り訪問 ・文化祭参加者に城西小学校児童の愛の手紙を配布 ・支援はまだまだ不十分である ・長生き体操の実施（平成29年2月から毎週木曜日） 	<p>今後も継続</p> <p>今後も継続</p> <p>市や関係団体と協力や連携して支援</p> <p>今後も継続</p>	➡ ➡ ➡ ➡
	児童福祉対策 ・三世代の交流 ・地域ぐるみの見守り等の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事や昔遊びの伝承 ・支援はまだまだ不十分である 	<p>今後も継続</p> <p>市や関係団体と協力や連携して支援</p>	➡ ➡
	乳幼児福祉対策 ・乳幼児や妊産婦の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのび広場城西の実施（毎月第一火曜日に実施） 	今後とも妊産婦の皆さんに参加を呼びかける	➡

【保健部】

健やかな心と体でいきいき生活を送る

保健部では自分や家族の健康状態に关心を持ち、いきいきと暮らせるよう地域の人々とのつながりを大切にして、思いやり共に支え合い地域ぐるみで健康づくりに取り組む。

1 健康に关心を持ち、必要な健康診断を受け

自分や家族の健康状態を知る

(1) 現 状

活動を通して、各種健康診断など受診の呼びかけを行っている。城西まつりやブルヌス城西文化祭などで、骨密度・血管老化度測定などを行い、生活習慣病予防等の啓発を行ったり、出前講座を通して各分野の方々から知識を得ている。

(2) 今後の取り組み

個々の健康状態を知った上であらゆる機会を活用して、各種の健康診断の受診や健康相談の利用など自分に合った方法で健康づくりに取り組む。

2 よい生活習慣を身につける

(1) 現 状

生活習慣病の人が多いため食生活改善推進員が中心になりバランス料理教室を実施しているが、60歳以上の参加が大半で親子や男性を対象にした教室にも働き世代の参加が少ない。



男性料理教室

(2) 今後の取り組みについて

- ① 毎日の食生活を見直し、バランスの良い食事が取れるようにするために、各年齢層に広く参加を呼びかけ、郷土料理の伝承など食育について様々な角度から取り組む。更に 食生活改善推進委員の人数を増やし育成に努める。
- ② 健康教室を開催し介護予防・健康づくり等の推進を図る。

3 家族や地域の人とのつながりを大切にする

(1) 現 状

- ① 安心して子育てできるように、「のびのび広場城西」の協力や季節の行事などで声かけを行っている。
- ② むかし遊びの伝承や季節の行事などを通して、世代間交流を行っている。
- ③ 城西まつりやブルヌス城西文化祭などの参加を呼びかけている。
- ④ 外出の少ない高齢者や子どもの安全を見守っている。

(2) 今後の取り組み

- ① 地域内に住む親子や家族に、さまざまな機会を捉え、積極的な声かけを行い、活動の啓発や参加者を増やしていく。
- ② 各種行事の継続及び見守り。

アクション プラン	具体的テーマ	目標（具体的施策）		
		現 状 令和2年度	前 期 令和3年度 ～令和7年度	後 期 令和8年度 ～令和12年度
健やかな心と体でいきいきと 楽しみながら充実した生活を送る	健康に関心を持ち、必要な健康診断を受け自分や家族の健康状態を知る ・各種受診率を上げる	健康相談はほぼ同じ参加者（毎月第3水曜日） ・各種がん検診は市の受診率とあまり変わらない	各種健康診断の受診率及び相談者数の増加 ・声かけ推進	➡ ➡
	よい生活習慣を身につける ・バランスのとれた食生活の推進 ・健康教室への参加	バランス料理教室の開催（一般参加3回、親子1回、男性1回） 生活習慣病・認知症予防などの健康教室 出前講座（年2回）	働き世代や男性参加の呼びかけと交流	➡ ➡
	安心して子育てができるまちを目指して家族や地域の人とのつながりを大切にする ・季節の行事などを通して家族や地域の人とのつながりを大切にする。	のびのび広場城西の協力（毎月第1火曜日） 健康チェックの継続 見守りなどの活動 各種行事の継続 ・八朔だんご馬づくりでの月菜汁接待等 ・保健部員のスキルアップ研修	郷土料理の伝承 ・声かけ推進 地域の人々の安全 ・見守り推進 ・健康ファミリー ウォーキングの開催	➡ ➡ ➡



足指の筋力チェック（城西まつり）



月菜汁の接待（城西小3年生対象）

月菜汁

【婦人部】

地域の人々と一緒に安心・安全なまちづくり

婦人部は、令和2年4月に城西婦人会を解散し、敬老会事業・日赤活動資金に
関すること・地域防災活動を中心にスタートした。

あらゆる世代の人たちが、地域の中で毎日を安心・安全に過ごせる活動を目指し、
コミュニティ各部と連携を図り、事業に関わっていく。

1 高齢者との繋がりを持てる活動

(1) 現 状



敬老会(城西小学校:体育館)

長年、敬老の日を中心に敬老会事業として高齢者に記念品や城西小学校児童の作文、絵画等で健康長寿をお祝いしている。

しかし近年、敬老会への本人参加が減少しており、開催方法の検討が喫緊の課題となっている。

また、令和元年度から丸亀市の敬老会事業対象年齢や内容が変更された。



敬老会(児童の作文)



敬老会(城西小学校:絵画)

(2) 今後の取り組み

- ① 敬老会事業は丸亀市の今後の動向を確認しながら各部と連携協力しあい、参加者に喜こんでもらえるようなコミュニティ事業として取り組む。
- ② 住み慣れた地域で自分らしく心豊かに暮らせるように、高齢者への声かけ、交流の場づくり等に取り組む。

2 安心・安全な生活ができる地域づくり

(1) 現 状

女性の視点で暮らしに必要な知識や情報を出前講座等で提供している。

また、婦人防火クラブの活動として、コミュニティの防災訓練、3・11 丸亀市コミュニティ連合会合同防災訓練、災害時の非常食づくり（料理教室）等防災意識を高める活動をしている。

(2) 今後の取り組み

日赤活動への協力及びこれまでの経験を活かして、コミュニティの地域防災活動に参加、協力する。

また、災害時における自助・共助について考え、学ぶ機会づくりに取り組む。



非常食(丸亀とっと煮)づくり

アクション プラン	具体的テーマ	目標（具体的施策）		
		現 状 令和2年度	前 期 令和3年度 ～令和7年度	後 期 令和8年度 ～令和12年度
地域の人々と一緒に安心・安全なまちづくり	・高齢者との繋がりを持つる活動	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会を開催 ・案内方法、内容等の検討 ・コミュニティ事業に参加声かけ ・日頃から挨拶、声かけの実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会は市の方針、参加者の声等を参考に検討 ・継続実践 	➡ ➡
	・安心・安全な生活、地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の開催 時:10月9日(金) テーマ:「地球温暖化と生活防災」 ・コミュニティの地域防災活動に参加、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ ・コミュニティ全体の中で内容等を検討し実施 	➡ ➡ ➡



ゴキブリ団子づくり

【文化部】

地域への情報発信と伝達

文化部では、「歴史と文化を尊ぶ町城西」の特色を活かしたまちづくりに役立つ情報とコミュニティ活動の状況をコミュニティだより『じょうせい』・ホームページで活用しながら発信・伝達していく。

1 地域の文化活動とコミュニティだより『じょうせい』の発行

(1) 現 状

地域の情報やコミュニティ活動の様子を役員会・地域担当職員や警察・学校などを通して、情報を交換・共有しつつ協力を得ながら記事にしている。(年4回発行)

(2) 今後の取り組み

必要に応じて増刊号の発行を検討する。特色ある歴史と地域文化の向上に繋がる事業計画を立案・発信し、地域の人々や次世代の子どもたちに文化の伝承と啓発を図る。



プルヌス20年の歩み
平成30年3月22日発行



コミュニティだより
100号記念誌
令和元年12月12日発行



2 ホームページによる情報の発信

(1) 現 状

- ① 地域の文化活動やコミュニティ活動の活性化を図るために、平成28年6月1日より開設準備を進め、平成28年10月27日「天守閣のある町城西」として開設した。
- ② それぞれのタグ（ページ）を設け、コミュニティ活動の様子や内容を発信している。

(2) 今後の取り組み

行事予定の周知をより早く送信していくために新たなツールを検討しており、更新作業を継続しながらコミュニティの事業活動をPRする。

3 中讃テレビ(CVC)への情報提供

(1) 現 状

地域の情報をより多くの方々に伝達するために、中讃テレビ（CVC）への情報提供を行っている。

(2) 今後の取り組み

行事のようすなどを随時発信していく。

アクション プラン	具体的テーマ	目標（具体的施策）		
		現 状 令和2年度	前 期 令和3年度 ～令和7年度	後 期 令和8年度 ～令和12年度
地域への情報発信と伝達	広報紙 「じょうせい」 の発行	歴史と文化に関する情報を発信 (年4回発行)	増刊号の発行 予定 地域文化の向上	➡ ➡
	ホームページによる 発信 平成28年10月27日 開設	・新たなツールの 検討・更新作業 ・カウント数 (11,120) 令和2年10月20日 現在	更新作業 ➡	➡
	中讃テレビ (CVC)への 情報提供	情報発信	➡	➡



城西だより(仕分け作業)
令和2年6月24日



ホームページ更新作業
令和2年6月10日

(環境部)

環境美化運動と交通安全の推進

環境部では、地域における生活環境全般の保全と美化推進活動を実施するとともに、交通安全対策と啓発活動に努める。

1 ごみのない美しい町をめざして

(1) 現 状

① ごみの分別が適正か否か

- 定期的に資源ごみの現状視察を実施した結果、従来より良好になりつつある。
- 残念ながら、ごみ収集カレンダー記載以外の不燃物（フライパン、鍋、陶器等）の持ち込みが散見される。

② 丸亀城・町内公園の定期的清掃

- ごみ箱等の撤去による空き缶、ペットボトル等の投棄が散見される。



資源ごみ現状視察

(2) 今後の取り組み

① ごみ投棄情報の共有と警告看板設置・広報等による啓発

- 定期的視察の継続、産業廃棄物処理センター視察見学の実施

② 町の美しさの維持活動

- 花の苗の配布等・・・花いっぱい運動の継続



花の苗配布(プルヌス城西文化祭)

- ③ さわやかロード企画への積極的参加
 - 香川県が主催のさわやかロードに賛同
 - プルヌス城西前の県道 204 号線（県道丸亀停車場線）
 - 鷺岡薬局北三差路～一鶴前交差点の南北 400 メートル区間道路の清掃、ごみ拾いの実施

2 交通安全の推進

(1) 現 状

① 従来から交通量の多い道路では、日頃から事故に遭遇するケースが後を絶たない。

- 子ども達の通学状況を把握しながら、通学路の安全点検と道路整備等を行っている。